

令和8年第2回定例会
一般質問通告者・質問順番

期 日	質問 順番	議席 番号	氏 名	質問 時間
6月8日 (第1日目)	1	6	福 田 祥 江	30分
	2	1	介 川 秀 男	30分
	3	4	飯 村 剛	60分
	4	3	根 本 厚 子	60分
6月9日 (第2日目)	1	10	大 森 勝 夫	60分
	2	2	高 村 和 成	30分
	3	8	菊 池 靖 一	30分
	4	9	佐 藤 正 弘	60分
	5	5	川 井 正 人	30分

一般質問通告内容一覧

令和8年 大子町議会 第2回定例会

(6月8日・・・午前10時開議、9日・・・午前10時開議)

※ 一般質問の日程は、8日4名、9日5名の予定です。
1人の質問時間については、質問、答弁合わせて60分又は30分です。
質問形式は、全員が一問一答方式を選択しています。

質問 順番	議席 番号	氏 名	通 告 内 容	質問 時間
1	6	福 田 祥 江	1 若年層への移住・定住の支援について	30分
2	1	介 川 秀 男	1 AI乗合タクシーたくまるの高齢者の利用状況について 2 小学生の登下校時における熱中症対策について 3 児童生徒の目の健康予防について	30分
3	4	飯 村 剛	1 ペットツーリズムの推進について 2 宿泊施設への誘客について 3 身近な森林等の整備について	60分
4	3	根 本 厚 子	1 袋田の観光について 2 大子町老人クラブの事業について 3 大子町交流拠点施設「B. B. D」の運営状況について	60分
5	10	大 森 勝 夫	1 空き家を店舗として利用する活性化策について 2 飲食店など空き店舗の活用促進について 3 観光散策プランを提案できる体制づくりについて 4 大子町政の4年間の総括について	60分
6	2	高 村 和 成	1 大子町内の不法投棄の現状と対策について 2 大子町の観光誘致対策について	30分
7	8	菊 池 靖 一	1 町道等管理作業報奨金について 2 太陽光発電設備設置事業について	30分
8	9	佐 藤 正 弘	1 生活支援、環境整備について 2 民俗資料館、図書館の建設について 3 核兵器廃絶、平和教育について	60分
9	5	川 井 正 人	1 基金の運用について 2 物価高騰に伴う影響について 3 出産祝い金について 4 買い物困難者対策について	30分

質 問 通 告 書

					No.	1
提出年月日	令和8年6月1日	議席番号	6番	氏名	福田 祥江	
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	<input type="radio"/> 60分	<input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)					
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)					
1 若年層への移住・定住の支援について	<p>大子町では移住・定住者への支援を行っているが、日本全国で同じような動きがあるので、成果に結びつかない事も多い。</p> <p>少子高齢化の今、若年層の方への移住・定住に対する更なる働きかけができないかと考える。</p> <p>(1)大子町に住み続けながら大学に通学している町民に支援を考えられないか伺う。</p> <p>(2)かつて町民だった方がUターンする際に支援できないか伺う。</p> <p>(3)介護士、保育士、看護師、医師などが大子町に引っ越しをする際に支援はできないか伺う。</p> <p>(4)大子町では空き家は多いが、借りられる物件は少ないと感じている。町ではどのように考えているのか伺う。</p> <p>(5)茨城県は可処分所得が高く、基礎支出は都市部より少ない傾向にある。大子町の住みやすさをもっとアピールしても良いのではないかと町の考えを伺う。</p>					

質 問 通 告 書

					No. 2
提出年月日	令和8年5月28日	議席番号	1番	氏名	介川 秀男
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 AI乗合タクシーたくまるの高齢者の利用状況について	<p>65歳以上の高齢者の登録や利用状況の実態について伺う。</p> <p>(1) 高齢者の登録者数及び利用者数を伺う。</p> <p>(2) 高齢者のWeb予約と電話予約の年間延べ件数を伺う。</p> <p>(3) 町では高齢者の登録や利用状況についてどのように考えているのか伺う。</p> <p>(4) 利用率向上のためにも土日祝日の電話受付の拡充ができないか伺う。</p> <p>(5) 町で開催しているスマホ教室で、スマホ操作以外にもたくまるの登録や使い方などをサポートできないか伺う。</p>				
2 小学生の登下校時における熱中症対策について	<p>登下校時に炎天下を歩かなくてはならないケースが想定される。そこで小学生の登下校時の熱中症対策について伺う。</p> <p>(1) 徒歩通学の児童数を伺う。</p> <p>(2) 町では徒歩通学児童に対し熱中症対策を行っているか伺う。</p> <p>(3) 熱中症対策として安価で安全性の高いネッククーラーを貸与又は購入補助するなどの支援ができないか伺う。</p>				
3 児童生徒の目の健康予防について	<p>裸眼視力1.0以下の児童生徒が全国的にも増加傾向にある。</p> <p>(1) 町の児童生徒への目の健康予防についてはどのような取組を行っているか伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 3
提出年月日	令和8年5月26日	議席番号	4番	氏名	飯村 剛
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	<input checked="" type="radio"/> 60分 <input type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 ペットツーリズムの推進について	<p>近年、ペットツーリズムの需要が高まっており、本町における新たな観光地づくりの取組を伺う。</p> <p>(1) 本年7月に供用開始となるドッグランの運営方法について伺う。</p> <p>(2) 地元産材を活用し、地面をウッドチップ仕様とすることや遊具(スロープやハードルなど)の設置など特色のあるドッグランとし、PRしてはどうか伺う。</p> <p>(3) ペット同伴で利用できる施設を増やすための対策について伺う。</p> <p>(4) ドッグランと既存の観光資源である宿泊・飲食などを線で結ぶ「ペット同伴周遊ルート」を作成し、ペットツーリズムの全体構想として観光誘客に取り組んでみてはどうか伺う。</p>				
2 宿泊施設への誘客について	<p>本町の宿泊施設である「福寿荘」及び「豊年万作」の新たな事業者の参入について現在の状況を伺う。</p> <p>(1) 福寿荘の指定管理者である「(株)湘南リゾート」の事業実績、本施設のコンセプトなどオープン時の運営について伺う。</p> <p>(2) 町では豊年万作の新規事業者等の情報は把握しているのか伺う。</p>				
3 身近な森林等の整備について	<p>(1) 身近なみどり整備推進事業の実績件数と事例を伺う。</p> <p>(2) 竹材粉碎機(ウッドチップパー)の稼働状況について伺う。</p> <p>(3) インフラ周辺森林整備事業の実績件数と事例を伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 4
提出年月日	令和8年6月1日	議席番号	3番	氏名	根本 厚子
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	<input checked="" type="radio"/> 60分 <input type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 袋田の観光について	<p>(1)料金改定後のトンネル利用者数及び観瀑施設利用料について伺う。</p> <p>(2)利用者減少の原因について伺う。</p> <p>(3)地元団体との連携について伺う。</p>				
2 大子町老人クラブの事業について	<p>(1)町の老人クラブ数と活動内容及び町老人クラブ補助金の推移を伺う。</p> <p>(2)「湯ったり大子事業」について伺う。</p>				
3 大子町交流拠点施設「B.B.D」の運営状況について	<p>(1)令和6、7年度の利用者数について伺う。</p> <p>(2)サービス内容について伺う。</p> <p>(3)利用者数の増加を図る対策について伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 5
提出年月日	令和8年5月27日	議席番号	10番	氏名	大森 勝夫
大子町議会 須藤 明 様				時間	● 60分 ○ 30分
質 問 方 法	○ 総括方式 ● 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 空き家を店舗として利用する活性化策について	<p>空き家の使用を住居だけでなく、店舗など多用途に活用する発想を導入することで、空き家の活用度が高まる。</p> <p>(1) 店舗使用を想定した空き家活用の問い合わせはあるか伺う。</p> <p>(2) 所有者は、相手の信用度や、改築の度合など不明で不安が多い。店舗としての活用も了承された物件情報を町が管理し、町が問い合わせを受けた相手の情報や目的を所有者に伝える手法で空き家を活用する支援はできないか伺う。</p> <p>(3) 賃貸で使用した場合、雨漏りなど瑕疵保障は、使用者ではなく、所有者が修繕費を負担する。これが空き家活用を促進するなかで最大の問題と考える。町の条例制定などで所有者責任の負担を緩和することができないか伺う。</p>				
2 飲食店など空き店舗の活用促進について	<p>飲食店の空き店舗は厨房機材があり、利用希望の需要は高いと思われる。しかし、住居を兼ねている場合が多く、店舗は不使用でも住居は使用しており、再利用の壁になっている。</p> <p>(1) 町営住宅への優遇転居や、何らかの居住支援をおこない、店舗活用へ転換推奨は行えないか伺う。</p> <p>(2) 町が厨房機材を整えた空き店舗を借り受け、飲食店の開業希望者に期間限定のチャレンジ店舗として貸し出せば、やがて町内で開業する人材の支援になる。取り組めないか伺う。</p> <p>(3) 当初予算にある「空き家を町が借上げ、一定期間無償貸与する事業」の現在の進捗状況について伺う。</p>				
3 観光散策プランを提案できる体制づくりについて	<p>常陸大子駅舎に「観光案内所」の設置を検討していると伺った。水郡線利用者が窓口でおすすめ散策ルートを問い合わせる事例が増えると考え。</p> <p>(1) 列車の到着時は多忙になる。町内滞在時間を考慮したプランニング力が重要になる。対応は想定しているか伺う。</p> <p>(2) 駅という好立地を生かした新たな取り組みを伺う。</p> <p>(3) 当初予算「歴史的建造物案内板設置事業」の進捗を伺う。</p>				
4 大子町政の4年間の総括について	<p>町長の任期も残りわずかとなった。</p> <p>(1) 今期取り組んだ4年間の町政の総括を伺う。</p> <p>(2) 次期にむけた出处進退の考えを伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 6
提出年月日	令和8年5月27日	議席番号	2番	氏名	高村 和成
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 大子町内の不法投棄の現状と対策について	<p>大子町では「ポイ捨て等防止条例」が施行されている。これは、町内の環境美化の維持が目的であり、生活の豊かさや観光客のリピート向上に繋がると考える。そこで以下の内容について伺う。</p> <p>(1)ポイ捨て禁止等の看板設置状況について伺う。</p> <p>(2)看板設置による効果と今後の対策について伺う。</p> <p>(3)粗大ごみ・危険物等の不法投棄について伺う。</p>				
2 大子町の観光誘致対策について	<p>大子町では、今年新施設「道の駅奥久慈だいが WEST」がオープンする。新しい賑わいの場所が誕生することで交流人口の増加が期待できる。最大限の効果を得るため以下の内容について伺う。</p> <p>(1)大子町の交流人口の推移について伺う。</p> <p>(2)「道の駅奥久慈だいが WEST」を基点とした町内観光ルートの対策について伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 7
提出年月日	令和8年6月1日	議席番号	8番	氏名	菊池 靖一
大子町議会 須藤 明 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法		<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 町道等管理作業報奨金について	<p>町道等の草刈りや支障木伐採・側溝の清掃など、管理作業をする団体に報奨金を交付している。現在、年1回以上が対象になっているが、草刈りなどは年数回行わなければ安全で快適な生活環境を維持できない状況である。</p> <p>(1)この事業は、内容を変えながら現在に至っていると思うが事業化された理由及びこれまでの経過について伺う。</p> <p>(2)令和7年度の実績を伺う。</p> <p>(3)費用対効果について伺う。</p> <p>(4)年2回くらいまで報奨金の対象にできないか伺う。</p>				
2 太陽光発電設備設置事業について	<p>2022年7月から太陽光発電設備の廃棄費用積立制度がスタートしているが、20年間の買取が終了する10年前から積立が始まる。全国では、事業者の倒産や撤退で連絡が出来なくなったり、自然災害により放置されるケースなどが確認されている。</p> <p>(1)大子町で発電事業が開始されている10kW以上の発電設備数を伺う。</p> <p>(2)現在も設備設置の申請があるのか伺う。</p> <p>(3)国の制度により、積立を始めている事業者はあるか伺う。</p> <p>(4)撤去費用の確保は重要であると考えますが、積立や保証金など町独自の対策が取れないか伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 8
提出年月日	令和8年6月1日	議席番号	9番	氏名	佐藤 正弘
大子町議会議員 須藤 明 様				時間	<input checked="" type="radio"/> 60分 <input type="radio"/> 30分
質問方法	<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)				
質問事項	質 問 要 旨 (簡 条 書 き)				
1 生活支援、環境整備について	<p>(1) 6月以降も電気料金をはじめ、食料品など、1000種目以上の値上げが報道されている。今定例会の補正には生活支援が反映されていない。町の考えを伺う。</p> <p>(2) 猛暑から住民の命と健康をどう守るか喫緊の課題となっている。気象庁は、「エアコンの適切な利用、水分の補給、外出を控える」などの呼びかけを行っている。高齢世帯等へのエアコン設置時の助成制度の考えを伺う。</p> <p>(3) 大子町斎場は、葬儀や通夜等に利用されている。自宅の現状、近隣住民への配慮から、今後も通夜等の利用が見込まれる。その際、遺体の安置、近親者の宿泊の施設も検討すべきである。又、駐車場の整備、拡充が求められるがどの様に考えるか伺う。</p> <p>(4) 久慈川は町の観光資源であり、久慈川と支流の各河川の水質の浄化が求められる。これら各河川の水質検査、水質浄化の対策はどの様になっているか伺う。</p>				
2 民俗資料館、図書館の建設について	<p>(1) 民俗、文化遺産の収集は、時間の経過とともに困難になり、収集が不可能になる場合もある。現状の民俗、文化遺産に対しての対応は、不十分である。現状の取組、収集、展示、一般公開できる民俗資料館等の施設など計画的に進める必要があるのではないか伺う。</p> <p>(2) 2008年に読書の町を宣言し、18年となるが町全体のものとなっていない。図書館の位置、施設にも問題があるのではないのか。町民に親しまれる図書館の建設が必要ではないか伺う。</p>				
3 核兵器廃絶、平和教育について	<p>(1) 2021年に核兵器禁止条約が発効し、現在99か国の地域が署名・参加している。町として、核兵器禁止条約への賛同、原爆パネル展の開催や被爆者署名に取り組むべきだと思うが町の考えを伺う。</p> <p>(2) 小中学生を中心に被爆の実相を学ぶ、広島・長崎への平和大使の派遣など平和教育の推進も検討すべきではないのか町の考えを伺う。</p>				

質 問 通 告 書

					No. 9
提出年月日	令和8年6月1日	議席番号	5番	氏名	川井 正人
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	<input type="radio"/> 60分 <input checked="" type="radio"/> 30分
質 問 方 法		<input type="radio"/> 総括方式 <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 基金の運用について	<p>全国各自治体では、基金の運用に関して条例で定められた運用方法に従った安全な運用が行われている。そこで次の質問を行う。</p> <p>(1) 大子町が定める基金の種類を伺う。</p> <p>(2) 基金の運用方針と運用状況を伺う。</p> <p>(3) 国債、地方債などへの債券運用は考えているか伺う。</p>				
2 物価高騰に伴う影響について	<p>物価が高騰し、町民生活や農林商工業等への影響が懸念される。そこで次の質問を行う。</p> <p>(1) 農林商工業等への影響は把握しているのか伺う。</p> <p>(2) 農林商工業等に携わる事業者への支援策はあるのか伺う。</p> <p>(3) 電気、水道等光熱費への国の補助以外の生活支援は検討しているのか伺う。</p>				
3 出産祝い金について	<p>県は、過疎地域に指定された県内自治体が支給する出産祝い金に対し、同額を上乗せして補助する事業に乗り出す。支給額を実質的に倍増させ、少子化が深刻な地域の出生数増加につなげたい考えた。大子町も本年度中に県補助を活用した上乗せを実施する見込みと思うが、そこで次の質問を行う。</p> <p>(1) 町の補助制度の現状を伺う。</p> <p>(2) 他市町村では、支援額を増額する動きがあるが、町の考えを伺う。</p>				
4 買い物困難者対策について	<p>中心市街地で長年地域の生活を支えてきたスーパーが閉店する。宅配事業も廃止となり、買い物困難者といわれる町民の生活に影響を及ぼす懸念がある。そこで次の質問を行う。</p> <p>(1) 買い物困難者対策として、町の考えを伺う。</p> <p>(2) 宅配事業に対する補助制度等は検討できないか伺う。</p>				